

よし た

2014年(一社)津山青年会議所スローガン

夢は叶う共に歩もう

～揺さぶれ!つやま魂 懐かしい未来へ向かって～



- 事業紹介
- メンバー消息
- 100%例会
- スケジュール
- 2014年度 卒業生

事業紹介



つやま魂和っしょいプロジェクト キャプテン 橋本安弘

つやま魂和っしょいプロジェクトでは、8月2日(土)・8月3日(日)に開催された「第36回津山納涼ごんごまつりIN吉井川」の中で、ソシオー番街・アルネ津山東広場にて、津山圏域の踊り連20団体に参加していただき「第1回和っしょい!津山2014」を開催いたしました。

この事業は、総踊り「和っしょい!津山」の魅力が津山圏域に住み暮らす多くの人々に伝え、まちを大切にしたい心や郷土を誇りに思う心を育み、地域に愛着と誇りを持ち「自分たちのまちは自分たちで創る」という意識の醸成に繋げることを目的として開催いたしました。当日は踊り子の皆様にはカラフルな衣装で熱気あふれる踊りを披露していただき盛大に開催することができました。また、多くの観客の皆様にもお越しいただき、市民参加型のまつりとして賑わいをみせました。これもひとえに、ご参加いただきました踊り連の皆様方の絶大なるご協力の賜物と心より感謝とお礼を申し上げます。今後、この第1回目の経験を生かし、次年度開催に向けてしっかりと引き継いでいきたいと思っております。この事業を開催するにあたりご協力いただきました踊り連の皆様方、そして津山青年会議所メンバーの皆様方に心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。



つやま魂育成委員会 委員長 植月達也

2014年度、つやま魂育成委員会では青少年健全育成事業といたしまして、鳥取県船上山にて、小学校4・5・6年生を対象とした宿泊型体験事業「つなごろう!サマーキャンプ~思いやり、助け合い、感謝で育むつやま魂~」を開催いたしました。つやまの将来のために、未来を担う子どもたちがひととのふれあいのなかから、他人に対して思いやりを持ち、互いに助け合い、感謝を声に出して伝えることで、自律心と利他の心を育むことを目的に事業を行いました。

事業計画の段階から紆余曲折を経てしまい、委員長としての認識の甘さと未熟さを痛感いたしました。また、事業当日の設営面での準備不足や説明不十分な点については、多くの方にご迷惑をおかけしたことに反省しております。しかし、そのようなときに的確な助言と温かい激励のお言葉、献身的なサポートをしてくださり、助けていただいたつやま魂育成委員会メンバーをはじめ、(一社)津山青年会議所のメンバーの皆様には感謝の気持ちを言い表すことができないほど感謝しております。今回の事業を通じて学んだことや助けていただく度に感じた(一社)津山青年会議所の絆を次年度へつなげていきたいと思っております。誠にありがとうございました。



つやま活性化委員会 委員長 須江庸司

つやま活性化委員会では、長期間かけて津山圏域の学童保育所に訪問する「いいね!みんなのまち~活力ある20年後へ~」を開催させていただきました。平日の日中に広範囲で複数箇所での開催となり、メンバーの皆様には大きな負担を掛けてまいりましたが、1,000人を超す児童に描いていただいた「自分のまちの好きなおとこころ」は各地域での特色も見られ、誰もが知っている地域のためから身近なソーシャルストックまで幅広く、さまざまな地域の魅力に気づいていただけました。また、参加した児童が横野和紙に「自分のまちの好きなおとこころ」を表現できたことで、つやまへ愛着と誇りを持つことにつながると感じました。

そして「津山城が奏でる3日間」の初日として開催させていただいた「夢灯り~いいね!みんなのまち~」では、事業開始時まで雨が降っていたにもかかわらず400人を超える方に会場にいただき、多くのつやまの「いいね!」に気づいていただけました。普段とは異なる津山城の魅力を引き出すことで、感動や思い出が来場者の心に残り、つやまに愛着と誇りを感じていただけました。

事業の計画、実施に携わっていただいた皆様、LOMメンバーの皆様、委員会メンバーの皆様など多くの方に支えられ、お力添えをいただいたことで事業を全うできたことに心より感謝申し上げます。



事業紹介



宮古島市友好プロジェクト 常任理事・キャプテン 脇 優太

宮古島の海のような晴天のもと9月7日宮古島市・津山市姉妹都市縁組締結50周年記念プロジェクトとして「音城2014」が無事に終えることができたのも、関係各位の多大なるご理解、ご協力、ご支援の賜物だと心より御礼申し上げます。

初の試みである津山のシンボルである津山城を舞台に、(一社)宮古青年会議所との合同プロジェクトであったため、当初、不安なこともありましたが、250社を超える多くの協賛を無駄にしないためにも、全身全霊でプロジェクトメンバーと共に邁進して参りました。さらにメンバーが一丸となり各担当を全うしてくれたお陰で、宮古島市の雰囲気を感じながら体験できる事業を実施し、多くの方々に宮古島市と津山市の姉妹縁組が友好50周年であることを伝え、さらなる友好関係を次世代につなげ、進展させていくことができたと感じております。未筆ながら、宮古島を感じさせるような気温の中、津山城の天守閣跡地まで脚を運んでいただいた皆様・関係各位には、至らない点も多々あったかと思いますが、しっかりと検証し後世に残していきます。ありがとうございました。



2020年の森活用推進プロジェクト キャプテン 山形 三平

本年度2020年の森活用推進プロジェクトでは、「作ってみよう！丸太のベンチ」を行いました。開催するにあたって、9月11日(木)に拡大プロジェクトを2020年の森で行い、丸太のベンチ作りを使う木材の切り出しをしました。先輩方の育てた木も十分に育ち、想いが詰まって大変重かったですが、メンバー一丸となって運び出すことが出来ました。そして9月21日(日)に事業開催をいたしました。当日は晴天に恵まれ、とても気持ちの良い気候の中、行うことが出来ました。参加者の大人や子どもも多く訪れ、自然について片岡先生の講演や2020年の森の説明で参加者に2020年の森の事を知ってもらいその後に、メンバーと一緒に

なって丸太のベンチづくりを楽しみました。最後に講師の片岡先生のチェーンソーアートも見ると、有意義な一日になったと思います。作製した丸太のベンチは津山圏域7箇所にある、児童館へ寄贈していきます。今回、つやまのために育てられた木が、僅かですが、つやまに貢献できることは大変嬉しく思います。今回、事業開催にあたりご協力頂いた講師の片岡先生、外部協力者、そしてメンバーの皆様には感謝しております、本当にありがとうございました。



渉外交流委員会 委員長 岸本 陽平

近代において、地域のつながりの希薄化がクローズアップされています。ここつやまにおいてもその傾向は強く感じられ、地域のつながりの大切さを学ぶ場として、「地域のつながり再生フォーラム～つやまなかま会議～」を9月23日(火)に開催いたしました。当日は祝日にも関わらず、津山JCメンバーをはじめ様々な方面の方々に参加していただき、心からの感謝を申し上げます。当日は、つやまNPO支援センターの鈴木康正理事長に、同センター設立のきっかけと

なった平成10年の、大水害からの復旧活動についてご講演いただき、「地域の課題を自らの課題として捉え、解決する」気概と覚悟を感じさせていただきました。次に「城西ほりおこし隊」、「NPO法人 倭文の里」、「高倉自治協議会」、「津山市新田町内会」の方々にそれぞれの地域の特性や人間関係を活かしたまちづくりについて事例報告していただきました。その後、参加者の皆様には班ごとに「子育て/教育」、「高齢化問題」、「自主防災」の課題と解決策について話し合っていました。ここでは活発かつ真剣に意見が交わされ、皆様に地域のつながりを通じて住民同士が助け合う事の大切さが伝わったと確信しました。この事業が、住民の皆様が地域の課題に対して主体的に関わる事が出来る「なかま」となり、共に栄えていく事につながればと考えております。ありがとうございました。



メンバー消息



渉外交流委員会
幹事 **松本 宏光**

私はJCに入会して、現在2年目となります。入会して思ったことは、JCが行なう事業や、その事業を成功させるために開催する会議や書類作成などの庶務が考えていた以上に多かったことです。裏を返せば、それだけ真剣につやまの未来について議論を行っているということだと思えますが、慣れるまで大変だったのを覚えています。

仕事もJCもどちらも忙しいですが、意外になんとかなっているのが現状です。個人的な意見ですが、JCに入会して時間を過ごす中で、時間の効率的な使い方や判断スピードの向上を実践的に学んだのかなと思っています。また、JCメンバーの高いモチベーションに感化され、仕事に対しての意欲につながっているようにも感じています。私だけかもしれませんが、JCの事業に参加するように心がけた頃から、自分が成長していることを実感し始めました。仕事に対しても高いモチベーションで行ない続けることができているので、本当に入会してよかったなと思っています。

100%例会



会員広報委員会
委員長 **中川 洋平**

9月度の例会において100%例会を達成しました。新会員候補者にオブザーブ参加いただき、講師に橘玲子先生をお招きし、マナーについてご講演いただきました。本年度と次年度が交錯する慌ただしい時期ではありますが、メンバー全員揃って一丸となり一体感を感じられる素晴らしい例会となりました。

スケジュール

10月19日	例会、大隅神社秋祭り
10月22日	岡山JC・津山JC交歓会（岡山）
10月26日	徳守神社秋祭り
11月15日	岡山ブロック協議会 卒業式・大懇親会
11月19日	例会
11月23日	第26回津山JC OB会ゴルフコンペ並びに2014年度津山JC卒業予定者追出ゴルフコンペ

2014年度 卒業生

村上雅人君（2001年度入会）	寺本健志君（2007年度入会）
山本真也君（2007年度入会）	仲西祐一君（2009年度入会）
山形三平君（2012年度入会）	

尚、須江健治君は直前理事長として正会員として在籍いたします。

編集 後記

これから紅葉シーズンを迎え、本年度も残すところ2カ月少々となりましたが、今一度気を引き締め「夢」を叶えるべく活動してまいりましょう。

● 津山JCニュース「あした」 平成26年10月19日 ●

発行責任者/(一社)津山青年会議所 会員広報委員会 委員長 中川洋平
津山市山下30-9 電話(0868)22-6713 E-mail info@tsuyamajc.or.jp